

Ⅰ 団体情報

1 基本情報

...R7評価シート（R6決算）より転記
...R6具体的な行動計画より転記
...新たな記載欄

団体名	(公財) 札幌市公園緑化協会	所管課 記入者	建) みどりの推進課
基本財産	40,000千円	本市出資額	担当 廣島 電話 011-211-2533
設立年月日	昭和59年(1984年) 9月1日	出資年月日	10,000千円 (出資割合 25.0%)
設立・出資目的	(設立目的) 都市緑化、公園緑地及び自然環境等に関する事業を通して、みどり豊かで潤いのある持続可能な都市づくりを推進するとともに、健全な地域社会の形成と生活文化・福祉の向上に寄与することを目的としている。 (出資目的) 札幌市では、長期的なみどりの将来像を見据えながら、緑化行政に関する総合的な指針となる「札幌しみどりの基本計画」を策定し、令和2年3月には「持続可能なグリーンシティさっぽろ」を基本理念として改定を行い、さまざまな取組を進めている。 本団体への出資を通じて、札幌市都市緑化基金の造成、管理及び運営とともに、公園緑地の管理運営や民有地の緑化推進等を総合的に進めていくことが可能となり、これにより本市における緑化推進施策をより効果的に進めていくことが期待できることから出資を行っている。	沿革	昭和59年 財団法人札幌市公園緑化協会設立 札幌市都市緑化基金の造成、管理及び運営 札幌市豊平川さけ科学館の管理運営 昭和62年 百合が原公園の管理運営 平成2年 厚別公園の管理運営 平成5年 農試公園屋内広場の管理運営 平成7年 豊平公園、平岡樹芸センターの管理運営 平成11年 川下公園の管理運営 平成12年 大通公園、中島公園、円山公園の管理運営 平成13年 平岡公園の管理運営 平成15年 モエレ沼公園の管理運営 平成18年 指定管理者制度導入による指定管理開始 平成22年 国営滝野すずらん丘陵公園の総括管理 平成25年 公益財団法人に移行
代表者	理事長（常勤） 前田 明寿（市OB）		
主な出資者	① 札幌市 (25.0%) ② (公財) 札幌市公園緑化協会 (75.0%) ③ ④ ⑤ ⑥		

2 実施事業

① 都市緑化基金等事業	② 指定管理等公園施設事業
③ 公園施設等附帯収益事業	④ 国営公園等受託事業
⑤	⑥
⑦	⑧

⇒「事業ごとの状況」参照

3 団体職員・構成員等

	本市OB	本市派遣	プロパー	その他	総数
役員					
常勤理事	1				5
常勤監事					
非常勤理事			2		
非常勤監事			2		
職員					
常勤管理職	1		11	1	248
常勤一般職	3		45	128	
非常勤職員			59		

役員の任期	
理事	2 年
監事	4 年
代表権のある役員の 就任年月	
理事長	R7.4
副理事長	
職員総数の推移(人)	
R05.4.1時点	247
R06.4.1時点	253

令和7年4月1日現在(単位：人)

プロパー職員の年齢構成			
10歳代		40歳代	17
20歳代	2	50歳代	21
30歳代	11	60歳代	5
平均年齢		47.1	歳

プロパー職員の退職・採用状況（人）					
	退職		採用		募集
	定年	中途	新卒	中途	
R4	0	3	0	0	0
R5	1	1	0	4	4
R6	0	2	0	4	4
R7	0	0	0	1	1

補足

4 財政状況

※数字は団体決算ベース（金額単位：千円）

区 分			R5年度決算	R6年度決算	(経常収益比)	(前年比)
財務状況	正味財産増減計算書	経常収益(a)	1,837,756	1,886,902	(100.0%)	(+49,146)
		経常費用(b)	1,854,407	1,888,210		(+33,803)
		うち管理費等(c)	11,789	8,909	(0.5%)	(▲ 2,880)
		うち人件費(d)	799,159	822,556	(43.6%)	(+23,397)
		当期経常増減額(e)	▲ 16,651	▲ 1,308		(+15,343)
	当期正味財産増減額(f)		▲ 23,787	▲ 6,355		(+17,432)
	貸借対照表	資産(g)	978,489	979,453		(+964)
		流動資産(h)	154,364	167,449		(+13,085)
		固定資産(i)	824,125	812,004		(▲ 12,121)
		うち基本財産(j)	40,000	40,000		(0)
		負債(k)	321,677	338,626		(+16,949)
		流動負債(l)	166,167	170,007		(+3,840)
		固定負債(m)	155,510	168,619		(+13,109)
	正味財産(n)		656,812	640,827		(▲ 15,985)
	借入金残高(o)		0	0		(0)

6 所管局による検証（R6行動計画より）

今後の在り方 (設立・出資目的が現在も同様に続いているかにも触れること。)	（１）団体の在り方、出資の在り方 本団体は都市緑化、公園緑地及び自然環境等に関する事業を通して、みどり豊かで潤いのある持続可能な都市づくりを推進するとともに、健全な地域社会の形成と生活文化・福祉の向上に寄与することを目的に設立された団体である。 団体設立当時は、公園緑地内施設の大型化、多様化、高度化に伴い、市民からは質的に高い管理運営が求められる中、これらのニーズに即応しながら利用促進が図られる柔軟で弾力的な管理運営を行う必要が生じており、公共性を保ちながら公園の管理、経営を行うには本団体へ委託を行う必要があった。 この間、指定管理者制度の導入により、公園の管理においては民間企業や本団体とのコンソーシアムなど、徐々に多様な主体が参入するようになってきたが、本団体は長年にわたる公園管理の経験を通じて積み上げてきたノウハウや専門性を有していることから、依然として多くの公園の指定管理を担っており、公園の適切な管理運営のために本団体が果たす役割は引き続き重要である。 また、近年、民間活力による公園の施設整備・運営を行う新たな手法であるPark-PFI事業を本市で初めて導入し、事業者を選定したところである。本団体は当該公園の指定管理者として、Park-PFI事業者と積極的に連携、協力を図り、公園の魅力や利便性の向上に向けた役割を一層果たしていく必要がある。 さらに、都市緑化の推進を目的として行っている都市緑化基金等事業は、本団体の中に基金を造成し、運用、管理及び運用益による事業を行っているものであり、本団体が、設立目的を達成するための唯一の存在である。他都市においても、基金の造成、管理及び運営は、直営管理を行っている自治体以外は出資団体が担っており、民間による代替は困難である。 以上を踏まえると、今後も出資者として一定の責任を果たせる範囲での出資を維持しつつ、緊密な連携を継続する必要がある。
	（２）経営の安定性や自立を高める方策 (1)を踏まえ、本団体が設立目的であるみどり豊かで潤いのある持続可能な都市づくりを推進するとともに、健全な地域社会の形成と生活文化・福祉の向上への寄与を果たしていくため、本団体には、本市と連携して社会情勢の変化や多様な市民ニーズに的確に対応し、経営の安定化を図るとともに団体の専門性を活かした事業展開を求めていく。 近年の基金運用果実の減、人件費、物価の上昇により事業費の確保が難しい状況であるため、今後、都市緑化基金の取り崩しを行うことにより事業費を確保するとともに、事業の効率化を図ることによって、当面の支出軽減策も併せて進めていくよう求めていく。

7 他の政令指定都市の状況

①公園緑化に関わる事業を実施する出資団体の有無について ・本市と同様、公園緑化に関わる事業を実施する出資団体を有するのは12市で、全て公益財団法人 ・12市中、人的関与として職員派遣を行っているのは7市。OBが役員等に就任しているのは11市あり、内6市はOBが理事長に就任している ②緑化に関する基金について ・本市と同様、緑化に関する基金を有するのは15市（18基金）あり、上記①の出資団体が運営しているのは6基金、自治体が直轄で運営しているのは12基金 ③公園の指定管理について ・本市と同様、出資団体が公園の指定管理業務を担っているのは13市
--

5 本市の財政的関与

※数字は札幌市決算ベース（金額単位：千円）

区 分	R5年度決算	R6年度決算	(前年比)
市補助金・交付金・負担金	1,700	0	(▲ 1,700)
市委託料	1,171,010	1,209,814	(+38,804)
市業務委託料	20,692	17,231	(▲ 3,461)
うち随意契約	9,092	5,590	(▲ 3,502)
市指定管理費	1,150,318	1,192,583	(+42,265)
うち非公募	0	16,408	(+16,408)
(参考) 再委託額	233,705	227,838	(▲ 5,867)
うち市業務委託分	0	0	(0)
再委託率	(20.0%)	(18.8%)	(▲ 1.2%)
市貸付金	0	0	(0)
市貸付金残高	0	0	(0)
損失補償等限度額	0	0	(0)
損失補償契約等に係る債務残高	0	0	(0)
(参考) 市施設利用料金収入	124,447	115,592	(▲ 8,855)
うち非公募	0	0	(0)

II 事業ごとの状況

事業内容 1	都市緑化基金等事業	採算性	採算性 (市補助等除く)	市施策関係性	民間代替性	…R7評価シート（R6決算）より転記 …R6具体的な行動計画より転記
		○	×	○	×	
主要事業名	都市緑化基金等事業	[設立・出資目的と当該事業との具体的な関連性]		札幌市都市緑化基金の造成・管理を行うとともに、各種事業を通じて、民有地緑化の推進と緑化の普及啓発を推進する。また、市民参加・協働等により、みどり豊かで持続可能な都市づくりの推進、コミュニティの活性化を図る。		

1.事業内容	市支出欄	金額欄
1.都市緑化基金の造成及び事業収入の安定確保並びに適正な管理運用	(市支出なし)	0 (千円)
2.緑化思想の啓発事業	(市支出なし)	0 (千円)
3.緑化活動ボランティア養成事業	市委託料（一般競争入札）	11,641 (千円)
4.市民活動支援事業	(市支出なし)	0 (千円)
		(千円)
		(千円)
		(千円)
		(千円)

2.実施結果

(1)事業収支（単位：千円）				(2)活動指標		R5年度実績	R6年度目標	R6年度実績
項目		R5年度	R6年度	①	植樹等による民有地緑化事業等	4回	4回	4回
収入		18,852	27,561	②	都市緑化サポーターの養成事業	1事業	1事業	1事業
(経常収益比)		(+1.0%)	(+1.5%)	③	緑化推進に関する普及・啓発事業	3事業	4事業	5事業
市補助金・交付金・負担金		1,700	0	④				
市業務委託料		11,600	11,641	⑤				
市指定管理費		0	0					
市施設利用料金収入		0	0					
自主事業収入（補助金除く）		0	0					
その他収入		5,552	15,920					
項目		R5年度	R6年度	(3)成果指標		R5年度実績	R6年度目標	R6年度実績
費用（支出）		17,858	28,368	①	記念樹プレゼント（苗木配付数）	416本	800本	811本
事業費		17,744	28,235	②	さっぽろまちづくりガーデニング講座修了生数	11人	15人	17人
管理費等		114	133	③	キラリ！さっぽろ公園30選応募作品数	482点	500点	611点
項目		R5年度	R6年度	④	園芸等に関する冊子の発行部数	3,800部	4,000部	3,000部
収支差		994	▲ 807	⑤				
収支比率		105.57%	97.16%	3.所管局による評価				
				事業目的に対して事業の効果は ☒ 十分出ている ☐ 高める余地あり ☐ 出していない				
「さっぽろまちづくりガーデニング講座」は、花や緑を通して地域や社会に貢献できるボランティア、都市緑化のサポーターを目指す市民にとっては他にない事業であり、ガーデニングボランティアの人材養成を着実に進めるなど、本市の都市緑化の推進に寄与していると評価できる。園芸等に関する冊子の発行部数は目標を下回る結果となったが、冊子を掲載しているホームページの閲覧数は増加しており、普及啓発の一助を担っていると評価できる。令和6年度には、都市緑化に関する意識の高揚と推進を図ることを目的として、花や緑に関心を寄せる市民を対象に専門家による講演会を新たに開催している。引き続き、緑化推進の普及に向けた様々な取組を期待する。								

事業内容 2	指定管理等公園施設事業	採算性	採算性 (市補助等除く)	市施策関係性	民間代替性	R7評価シート（R6決算）より転記 R6具体的な行動計画より転記
		x	/	○	○	
主要事業名	指定管理等公園施設事業	[設立・出資目的と当該事業との具体的な関連性]		公園緑地・施設の管理・運営を通じて、都市緑化の推進や自然環境保全に関する普及啓発を行うことにより公共の福祉の増進に寄与し、市民参加・協働等により公園緑地・施設が有する役割や機能の充実・発展とコミュニティ活性化を図る。		

1.事業内容	市支出欄	金額欄
1.各公園管理運営業務	市指定管理費（公募）	1,176,175（千円）
2.各公園管理運営業務	市指定管理費（非公募）	16,408（千円）
3.普及啓発・利用促進事業等	（市支出なし）	0（千円）
4.普及啓発・利用促進事業等	市委託料（随意契約）	5,590（千円）
5.管理費等	（市支出なし）	0（千円）
		（千円）
		（千円）
		（千円）

2.実施結果						
(1)事業収支（単位：千円）				(2)活動指標		
項目	R5年度	R6年度			R5年度実績	R6年度目標
収入	1,319,642	1,354,762		① 利用促進事業企画件数	397件	390件
（経常収益比）	(+71.8%)	(+71.8%)		② 緑化植物園展示会開催件数	46回	46回
市補助金・交付金・負担金	0	0		③ 利用者アンケート（公園の総合満足度）件数	3,499件	4,000件
市業務委託料	9,092	5,639		④		
市指定管理費	1,150,318	1,192,583		⑤		
市施設利用料金収入	124,447	115,592		(3)成果指標		
自主事業収入（補助金除く）	33,790	38,359		① 利用料金収入	124,447	116,291
その他収入	1,995	2,589		② 緑の相談件数(豊平公園)	11,082件	11,100件
費用（支出）	1,389,017	1,419,625		③ 緑化植物園展示会開催期間中の入館者数	124,335	121,850
事業費	1,380,305	1,413,042		④ 利用者アンケート（公園の総合満足度）	94.26%	90.00%
管理費等	8,712	6,583		⑤		
項目	R5年度	R6年度		3.所管局による評価		
収支差	▲ 69,375	▲ 64,863		事業目的に対して事業の効果は ☒ 十分出ている ☐ 高める余地あり ☐ 出していない		
収支比率	95.01%	95.43%		利用促進事業企画件数及び展示会開催件数の増加により、展示会開催期間中の入館者数は目標値を達成している。また、公園の総合満足度についても目標値を達成し、例年の高い数値を維持していることも評価できる。引き続き利用者の満足度を維持・向上させる取組みに努めていただきたい。		

事業内容 3	公園施設等附帯収益事業				R7評価シート（R6決算）より転記 R6具体的な行動計画より転記
		採算性	採算性 (市補助等除く)	市施策関係性	民間代替性
		○	/	○	○
主要事業名	公園施設等附帯収益事業	[設立・出資目的と当該事業との具体的な関連性]		公園緑地・施設の管理運営にあたり、当該団体の自立性、自主性を高めるため、市民の利便に資する各種附帯事業の経営を行う。	

[illegible]

2.実施結果

(1)事業収支（単位：千円）

項目	R5年度	R6年度
収入	98,311	112,997
（経常収益比）	(+5.3%)	(+6.0%)
市補助金・交付金・負担金	0	0
市業務委託料	0	0
市指定管理費	0	0
市施設利用料金収入	0	0
自主事業収入（補助金除く）	97,973	112,677
その他収入	338	320
項目	R5年度	R6年度
費用（支出）	63,572	67,826
事業費	63,168	67,505
管理費等	404	321
項目	R5年度	R6年度
収支差	34,739	45,171
収支比率	154.65%	166.60%

(2)活動指標

	R5年度実績	R6年度目標	R6年度実績
① 各種教室の開催数（百合が原・豊平・川下公園）	167件	170件	233件
② 臨時売店設置数	845件	400件	882件
③ イベント満足度アンケート件数	2,014件	2,000件	2,500件
④			
⑤			

(3)成果指標

	R5年度実績	R6年度目標	R6年度実績
① 売店収入	42,647	39,132	53,729
② 自動販売機・手数料収入	55,326	55,567	58,948
③ イベント事業等の参加者アンケート（満足度）	93.10%	92.00%	95.08%
④			
⑤			

3.所管局による評価

事業目的に対して事業の効果は

■十分出ている

□高める余地あり

□出ていない

売店収入、自動販売機・手数料収入について、売店商品拡充等の積極的な取組を通じて目標を上回る実績を達成した。また、イベント事業等の参加者アンケートについても、目標を上回る高い水準を達成している。今後も、利用者の利便に資する取組の充実を図り高い満足度を維持していくこと、さらには団体の健全性、自立性を高めるため一層の収益確保に向けた取組を期待したい。

事業内容 4	国営公園等受託事業	採算性	採算性 (市補助等除く)	市施策関係性	民間代替性	R7評価シート（R6決算）より転記 R6具体的な行動計画より転記
		×	/	○	○	
主要事業名	国営公園等受託事業	[設立・出資目的と当該事業との具体的な関連性]		公園・施設の管理・運営を通じて、都市緑化の推進や自然環境保全に関する普及啓発を行うことにより公共の福祉の増進に寄与する。また、市民参加・協働等により公園・施設が有する役割や機能の充実・発展とコミュニティ活性化を図る。		

1.事業内容	市支出欄	金額欄
1.R5-9国営滝野すずらん丘陵公園運営維持管理業務	(市支出なし)	0 (千円)
2.厚別公園競技場緑地等維持管理及び技術指導・承継業務	(市支出なし)	0 (千円)
3.管理費等	(市支出なし)	0 (千円)
		(千円)
		(千円)
		(千円)
		(千円)
		(千円)

2.実施結果				
(1)事業収支 (単位：千円)				(2)活動指標
収入 (経常収益比) 市補助金・交付金・負担金 市業務委託料 市指定管理費 市施設利用料金収入 自主事業収入（補助金除く） その他収入 費用（支出） 事業費 管理費等 収支差 収支比率	項目	R5年度	R6年度	
	収入	402,642	391,581	① 利用プログラムの開催回数（通年）
	(経常収益比)	(+21.9%)	(+20.8%)	② マスコミ報道件数（夏期のみ）
	市補助金・交付金・負担金	0	0	③ 利用プログラムの開催回数（夏期のみ）
	市業務委託料	0	0	④ 記者発表の件数
	市指定管理費	0	0	⑤ SNSによる情報発信件数
	市施設利用料金収入	0	0	
	自主事業収入（補助金除く）	0	0	(3)成果指標
	その他収入	402,642	391,581	① 利用者の確保（入園者数・通年）
	項目	R5年度	R6年度	② 公園運営に関する利用者の「非常に満足」及び「まあまあ満足」の回答比率（通年）
	費用（支出）	383,960	372,390	③ 利用者の確保（入園者数・夏期のみ）
	事業費	381,519	370,635	④ 公園運営に関する利用者の「非常に満足」及び「まあまあ満足」の回答比率（夏期のみ）
	管理費等	2,441	1,755	⑤
	項目	R5年度	R6年度	
	収支差	18,682	19,191	
	収支比率	104.87%	105.15%	
				3.所管局による評価
				事業目的に対して事業の効果は ☐ 十分出ている ☒ 高める余地あり ☐ 出していない
				令和6年度は5年ぶりに年間を通して新型コロナウイルスの感染による規制や制限等の無い状況下で運営が行われ、全ての指標において目標が達成された。長いコロナ禍で定着した行動様式により、団体での来園者数が減少するなど、完全にその影響を払拭しているとは言い難いといえるなか、目標を達成した点は評価できる。国営公園を管理することで、外国人観光客への対応、災害時及び緊急時対応、地域連携による協働事業の推進などに関するノウハウを習得し、他の公園施設の管理運営方法の改善に活かしていただくことを期待する。

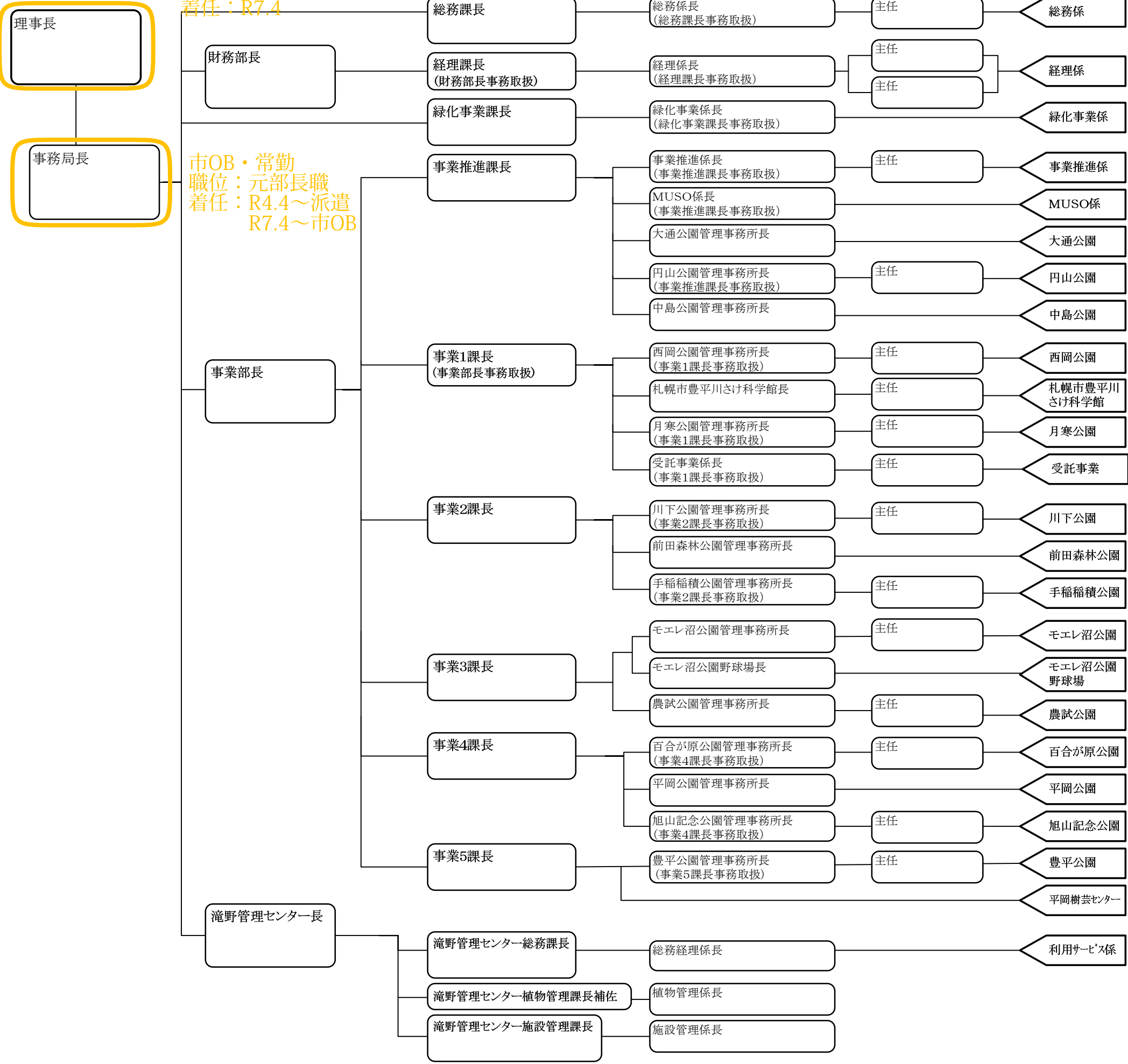
III 役員・管理職情報

令和7年7月1日現在

OB・現職	役職	団体職名（現在）	市職位等（出身）	就任年月日	職務内容	派遣・再就職が必要な理由
市OB	常勤役員	専務理事	元部長職	RO.O		（R6具体的な行動計画の人的関与欄、市職員部HP公表内容等を参照の上、入力ください）
市OB	常勤役員	理事長	元局長職	R7.4	法人を代表し、業務全般の執行を担う	当該協会は、札幌市における都市緑化、公園緑地及び自然環境等に関する事業を通して、みどり豊かで潤いのある持続可能な都市づくりを推進するとともに、健全な地域社会の形成と生活文化・福祉の向上に寄与することを目的として、札幌市の緑化施策推進の一端を担う事業を展開しており、札幌市との緊密な連携が必要である。また、出資団体の管理運営には、常に公共性・透明性が求められ、ガバナンス強化を講じなければならない。 このため、市政全般にわたる幅広い知識、経験をもち、経営能力を有する札幌市退職者を理事長として採用することが必要である。
市OB	常勤管理職	事務局長	元部長職	R4.4～：派遣 R7.4～：市OB	法人における事務を統括する	当該協会は、札幌市における都市緑化、公園緑地及び自然環境等に関する事業を通して、みどり豊かで潤いのある持続可能な都市づくりを推進するとともに、健全な地域社会の形成と生活文化・福祉の向上に寄与することを目的として、札幌市の緑化施策推進の一端を担う事業を展開しており、札幌市との緊密な連携が必要である。また、出資団体の管理運営には、常に公共性・透明性が求められ、ガバナンス強化を講じなければならない。 このため、札幌市の緑化施策に精通しながら、出資団体運営に深い理解を有する札幌市退職者を事務局長として採用することが必要である。

市OB・常勤
職位：元局長職
着任：R7.4

市OB・常勤
職位：元部長職
着任：R4.4～派遣
R7.4～市OB



公益財団法人札幌市公園緑化協会 評議員・役員名簿

令和7年(2025年)6月24日現在

評議員

氏 名	備 考	任 期
浅 川 昭一郎	北海道大学名誉教授 (公財)札幌市公園緑化協会元理事長	令和11年6月
小 泉 正 樹	札幌市建設局長	令和11年6月
石 村 寛 人	札幌市花壇推進組合長	令和11年6月
坂 本 純 科	NPO法人北海道エコビレッジ推進プロジェクト理事長	令和11年6月
田 川 正 毅	東海大学国際文化学部教授	令和11年6月
千 葉 博 正	札幌大学名誉教授	令和11年6月
長 澤 徹 明	北海道大学名誉教授 (公財)札幌市公園緑化協会元理事長	令和10年6月

役 員

理 事

役 職	氏 名	備 考	任 期
理事長	前 田 明 寿	元札幌市厚別区長	令和9年6月
理 事	倉 浩 一 朗	株式会社北海道新聞社事業局事業センター長	令和9年6月
理 事	中 井 和 子	中井景觀デザイン研究室代表	令和9年6月
理 事	水 落 隆 志	札幌商工会議所常務理事	令和9年6月

監 事

松 山 啓 一	株式会社北洋銀行札幌市役所支店支店長	令和11年6月
増 田 広 通	増田広通公認会計士事務所 公認会計士	令和11年6月